



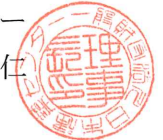
BCJ 評定-RC0077-03

評 定 書

岡部株式会社

取締役社長 廣渡 眞 様

一般財団法人 日本建築センター
理事長 松 野 仁



平成 26 年 7 月 16 日付けで、評定申し込みのあった下記の件について、当財団コンクリート構造評定委員会（委員長：林静雄）において慎重審議の結果、平成 21 年 9 月 15 日付け評定報告書（評定番号：BCJ 評定-RC0077-02）のとおり、本件は、申し込みの範囲において、当委員会で定めた基準に照らし、妥当なものと評定します。

なお、本評定書の有効期間は、本評定日より平成 31 年 9 月 14 日までとします。

平成 26 年 8 月 20 日

記

1. 件 名 OS フープクリップ工法による鉄筋継手
2. 評 定 内 容 鉄筋の重ね継手部分にウェッジ挿入孔を有する楕円筒状のスリーブをセットし、油圧機械でウェッジを挿入することによって、鉄筋の接合を行う工法に関する一般評定
3. 評 定 区 分 更新
4. 変 更 の 内 容 1) 代表者及び所在地の変更
2) 不具合時の対応の見直し
3) QC 工程表の見直し
上記項目以外は評定報告書（BCJ 評定-RC0077-02）のとおり

